2026年02月16日

団体・地域のみなさま

東京高齢期運動連絡会
事務局長 菅谷 正見

要　請

OTC類似薬の追加負担反対の取り組み

政府はOTC類似薬77成分1100品目の薬について、1割から3割の窓口負担とは別に追加負担を求めることを決めました。実施されると大幅な自己負担増になります。中央社会保障推進協議会は、「STOP！患者負担増国会請願署名（保団連作成）」の取り組みと、区市町村議会に意見書採択を求める取り組みを呼びかけています。

■　中央社会保障推進協議会の事務連絡文書【5ページ】を添付します。

■　「ストップ! 患者負担増請願署名　ロキソニンやアレグラなどの薬の追加負担はやめてください」の個人署名【6ページ】・署名ビラ裏面【7ページ】を広げてください。

■　区市町村議会に、OTC類似薬への追加負担を行わないことを求める意見書の提出を求める請願・陳情を行いましょう。
中央社保協作成の請願ひな型【８ページ】、自治体から政府への意見書ひな型【９ページ】を添付します。

□　署名用紙は、東京高齢期運動連絡会のサイト https://koureiki.main.jp/ にもアップします。

東京高齢期運動連絡会
tokyo.koureiki@gmail.com
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-1-12 生方ビル 4 階
TEL 03-5956-8781/FAX 03-5956-8782
担当 菅谷 正見（090-2647-0393）